

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県笛吹川フルーツ公園	所管課	都市計画課
所在地	山梨市江曾原1488番地	設置年月日 (改築年月日等)	平成7年10月7日
管理方式	指定管理者(山梨市フルーツパーク株式会社、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮していくこと ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・果樹にふれあう場を提供すること 主催事業の実施を通じて、果樹に関すること等を学ぶ機会を提供すること 果樹の展示を通じて、果樹にふれあい、果樹を学ぶ場を、提供すること		
主な施設内容 (定員等)	フルーツミュージアム(くだもの館(1,803㎡)、わんぱくドーム(1,014㎡)、くだもの工房(514㎡))、駐車場(17,346㎡)		
主な業務内容	公園施設及び設置器具等の維持保全 有料施設の利用承認 生活環境の緑化、くだもの振興業務 県が実施するイベント等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称	なし
施設内容	
利用状況等	

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	有料施設利用者	38,811	38,453	2,229	
	事業参加者	40,367	41,835	62,070	
	その他の公園利用者	223,912	200,923	263,450	
	利用者数合計	303,090	281,211	327,749	
	目標値	335,000	325,800	300,000	328,000
	目標値設定の考え方	H21年度実績値	温室改修による減少を見込む	H23年度以前の利用者数値を目標とする	前年度実績を上回る数値とする
	対23年度比	100.0%	92.8%	108.1%	108.2%
稼働率					

## 4 収支状況

単位: 円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	6,060,430	96,000	189,091	205,000
	指定管理者委託料	218,941,000	221,028,000	221,028,000	220,613,000
	その他	1,282,937	400,000	1,913,149	3,163,000
	収入合計(A)	226,284,367	221,524,000	223,130,240	223,981,000
支出	人件費	70,279,004	65,937,000	70,085,643	73,146,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	152,610,875	155,587,000	144,289,431	150,835,000
	(うち外部委託費)(B)	85,975,877	87,269,000	83,260,084	85,784,000
	支出合計(C)	222,889,879	221,524,000	214,375,074	223,981,000
収支差額(A - C)		3,394,488	0	8,755,166	0
外部委託比率(B ÷ C)		38.6%	39.4%	38.8%	38.3%
利用者一人当りの経費		779	737	674	673

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成25年4月～26年3月 実施方法:来園者・貸館利用者へのアンケート 回答数:743人
-------	---

単位: %

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
樹木、花の管理	96.0%	0.0%	4.0%	0.0%
衛生管理(トイレ等)	96.4%	0.0%	3.6%	0.0%
園路広場の管理	91.9%	0.0%	8.1%	0.0%
遊具等の管理	93.8%	0.0%	6.2%	0.0%
展示施設(くだもの館)	91.2%	0.0%	8.8%	0.0%
公園職員の対応	98.8%	0.0%	1.2%	0.0%
公園内の案内状況	92.9%	0.0%	7.1%	0.0%
売店	93.5%	0.0%	6.5%	0.0%
各項目の平均	94.3%	0.0%	5.7%	0.0%

利用者の意見	1、休憩所、ベンチ、日陰を増やしてほしい。 2、フルーツ狩りをして、食べたい。 3、親子で参加する教室を増やしてほしい。 4、案内が少ない。公園内での現在地が分かりづらい。
利用者の意見への対応	< A1 > 平成25年度から供用開始となった「わんぱくドーム」では、夏と冬のドーム内の温度の快適さを保つための対策として、夏はシャワーミストを設置・稼働させ、冬は防寒シートを設置した。 < A2 > イベント開催時に「味覚体験コーナー」を設け、公園で実った旬のくだものを味わっていただく機会を設けた。 < A3 > 年間9回開催したいずれの教室も、親子で参加出来る内容とした。 < A4 > 今後案内板を更新していく。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	来園者からの、公園に対する様々なご意見に、随時対応することが出来た。団体客などの視察については、管理担当者を中心に公園説明を実施し、好評を得た。	業務計画書どおり日常点検、定期点検が行われており、不具合の早期発見に努めた。
運營業務	旬のフルーツをテーマにした各種教室は、開催回数の増加の要請が出るなど、大変好評である。公園職員による接客対応については、「丁寧でわかりやすい」を心がけているが、そのとおりの評価を得ている。	事業計画に沿った職員配置を行い、適切な運営体制が確保されている。また、各体験を広報し、利用者獲得に向けた取り組みがなされている。
自主事業	来園者の要望に応じて設置した外売店（インフォメーション横）での果物等の販売により、リピーターの増加につながった。イベント開催により多数の来園者が見込まれる場合の、駐車場対応が、今後も重要な課題である。	提案された自主事業は計画どおり実施され、参加・体験型の企画もあり、当公園の特色を活かした自主事業となっている。
利用状況	各種メディア、ホームページ、また新たにフェイスブックによる情報発信を開始したことにより、来園者の増加につながった。年間利用者数が目標としていた30万人を達成できた。	指定管理者の広報活動の成果が利用増につながったと考えられる。
収支状況	必要不可欠な支出を執行したうえで、年間実績額については前年度を下回ることが出来た。出来る限り自主修繕を実施した成果として、支出総額に対する外部委託費比率を前年度より下げることが出来た。	有料施設の廃止により施設利用料が減少したが、管理運営費削減により対応した。
利用者満足度	公園全体への評価として、「良い」、「やや良い」を併せて93%という高評価をいただいている。	高い満足度を得ているが、今後も高い満足度を得るために、利用者の意見を参考に運営を行うこと。
運営目標の達成状況	<p>「公園への入園者数」ならびに「有料公園施設利用者数」ともに、目標値を上回る成果を上げることが出来た。</p> <p>[公園利用者数] 目標値300,000人、実績値327,749人、達成率109.2%</p> <p>[有料施設] 目標値1,600人、実績値2,229人、達成率139.3%</p> <p>県都市計画課の指導のもと、防災拠点機能の充実を図ることが出来た。また年間を通じて良好な緑地景観・環境を適正に確保することが出来た。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>事業計画書に沿って植物の維持管理、施設・設備の維持管理、清掃等に取り組んでいる。</p> <p>また、利用者からも概ね良好な満足度を得ている。</p> <p>なお、施設の老朽化が進んでいるため、利用者の利便性と安全性を高めるために、工夫して管理運営を行うこと。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>公園利用者の利便性と安全性の向上のため、施設や遊具に対する日常点検作業を一層強化する。そのうえで老朽化による要修繕箇所を早期に発見し、自主修繕することを徹底することで、施設の長寿命化が図れるよう努力する。</p>	

7 管理体制(組織図)

